



日本航空現役機長による講話と、JAL出前講座「そらいく」を開催

2011年7月1日

日本航空は、現役機長である加藤機長を講師として、機長の母校である岩見沢東高等学校を訪問し、在校生徒に対しての講話を実施いたします。併せて、岩見沢市広域総合福祉センターにおいて、岩見沢ことぶき学園への講義として、JAL出前講座「そらいく」を以下の通り開催いたします。

「そらいく」では、現役の機長が、コックピットから撮影した写真を紹介し、温暖化が進むアラスカの氷河の様子や、二酸化炭素を大量に出すシベリアの森林火災を機内から発見していることなど、上空約1万メートルから見た、今の地球の状態と地球がかかえる環境問題をJALグループの活動を例にわかりやすく説明いたします。

日本航空では、飛行機とJALグループの環境取り組みを皆さまに知っていただくために、JAL出前講座「そらいく」を全国で開催しております。
こうした活動を通じ、環境の大切さをお伝えしていくことで、地域社会に貢献してまいります。

記

■日時:2011年7月7日(木曜日) 11:25~15:00

■場所:岩見沢東高等学校(岩見沢市東山8丁目1番1号)
岩見沢市広域総合福祉センター(岩見沢市11条西3丁目1番9号)

■講師:ボーイング777型機 機長 加藤 義己

■スケジュール

11:25~11:40 岩見沢東高等学校にて講話(英語での機内アナウンス・機長の業務、飛行機の種類のご紹介等を予定)

13:00~14:30 岩見沢ことぶき学園講義(岩見沢市広域総合福祉センター)
JAL出前講座「そらいく」

14:30~15:00 質疑応答等